



全館

◎休館のお知らせ

3月22日(月)から4月5日(月)まで、蔵書点検および館内整備のため全館休館します。

期間中ご不便をおかけしますが、ご理解をお願いします。



図書館  
Library

◎読書マラソン完走

今月は3人をご紹介します。

佐藤匠さん(小野小3年)がゴールし100冊を読破、先崎颯真さん(小野小1年)は2回目のゴール(=200冊読破)を達成しました。

白石碧さん(小野小1年)は10回目のゴールを迎え1000冊を読破しました。

皆さんにはバッジと記念品が贈られました。



佐藤さん



先崎さん



白石さん

おわびと訂正

広報おのまち2月号の『ふるさと文化の館情報「読書マラソン完走者のご紹介」』の記事中、誤りがありましたので次のとおり、おわびして訂正いたします。

誤 「渡邊いろはさん(小野小1年)」

正 「渡邊いろはさん(小野小2年)」

公立小野町地方総合病院からのお知らせ

今回は、入院患者さんへのケアの一環として行っている摂食嚥下<sup>えんげ</sup>障害への取り組みについて、当院に人事交流として勤務している摂食・嚥下障害看護認定看護師からお知らせします。

このたび星総合病院から参りました、摂食・嚥下障害看護認定看護師の菊池知美と申します。急性期病院との雰囲気の違いに戸惑いながらも、同時に楽しさも感じています。

高齢社会の現代において、摂食嚥下障害を抱えた高齢者が増加しています。高齢者の摂食嚥下障害は、加齢に伴う摂食嚥下機能の低下だけではなく、基礎疾患や内服薬、認知症などさまざまな影響により起こることもあるため、とても複雑です。常に窒息・誤嚥・低栄養・脱水などのリスクを伴い、介護者の負担が増加します。このような現代において、摂食嚥下障害は、チーム医療で支えることが必要であると考えます。看護師も摂食嚥下障害に関する知識と技術を身に付け、ケアを行わなければならない時代となってきました。

日々の看護を通じて、皆さんと一緒に、一人でも多くの患者さんの「食べる」を支えられるように努力します。お気軽にご相談ください。限られた時間ではありますが、よろしくをお願いします。



1月5日から耳鼻咽喉科(福島医大・今泉光雅医師)の診療が始まりました。

嚥下障害に関する外来診療も行っています。

<診療日および受付時間>

火曜日 午後1時から午後3時30分まで

☎公立小野町地方総合病院 ☎72-3181